

PW-M12DX30D

高利得1200MHz帯パワーアンプ（LPF内蔵）新型

○ 特徴

1200MHz～1300MHzまで使用できる高利得パワーアンプです。

このアンプはMMIC+Mos-FETを使用し、高利得でリニアリティの良い、高性能リニアアンプです。（デジタルモード対応）

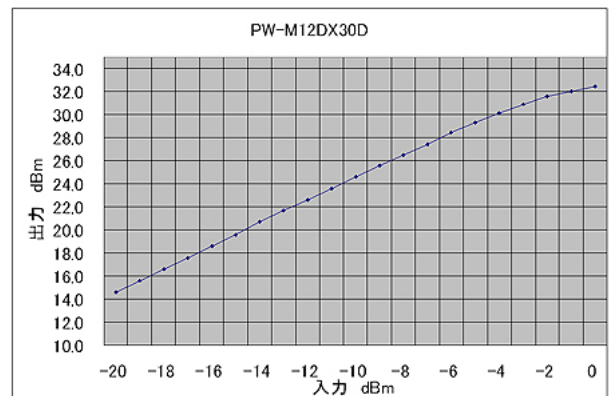
専用のケースにより各種機器の内蔵、実験に使用し易くなっております。低電圧駆動が可能で、DC9Vで利得30dB以上、

最大出力2W以上（CWモード、飽和出力）の高性能です。DATV等のデジタル変調にも最適です。

高性能LPFフィルター内蔵でスプリアスを大幅にカットしています。アマチュア無線用、実験用にご使用ください。

○ 特性

- ・ 周波数 1200MHz～1300MHz
- ・ 電波形式 FM, SSB, CW, AM, BPSK, QPSK、オールモード対応
- ・ 電源電圧 DC8V～15V 1A（12V）
- ・ トランジスタ GALI84+NE5510279A
- ・ 利得 30dB以上
- ・ 最大出力 2W以上（1265MHz 飽和出力）
- ・ スプリアス強度 50μW以下（1265MHz 出力1W CW）
- ・ インピーダンス 50Ω（公称 SMAJコネクター）
- ・ 最大入力 10mW（1mW入力で1W以上、CWモード）
- ・ 外形寸法 W45×L55×H16mm（突起物を含まず）



○ ご使用方法

- ・ ケースの貫通コンデンサーに電源線を接続して、電源を供給する。シャーシはすべてマイナス接地になっていますので、マイナス側は 本体か、設置用のネジと共締めしてください。
- ・ 電源電圧はDC8Vから15V以内用にしてください、電圧が低いほうが、発熱が少なくなります。余裕のある電源をお使いください。
- ・ 設置にはケース底の、M2.6ネジ穴を利用してください。
- ・ 過入力は故障の原因となりますので、ご注意ください。1mW（0dBm）入力で1W以上の出力があります。
- ・ RF出力端子はオープン、ショート状態で絶対に使用しないで下さい、故障の原因になります。FETは瞬時でも壊れる事があります。
- ・ 入出力はインピーダンス50Ωに整合された機器と接続してください。整合が悪いと故障の原因になります。
- ・ 発熱しますので、必ず放熱できるケース等に取り付けて使用してください。十分な放熱をしないと故障の原因となります。
十分な放熱と風通しの良いところでお使いください。（放熱用シリコングリスを塗る事をお勧めします）
- ・ 最大出力（飽和出力）で長時間連続送信しますとデバイスの劣化の原因となりますので、入力レベルを調整してください。（推奨出力1W以下）
- ・ ご不明な点は下記までお問い合わせ下さい。

MADE IN JAPAN

COSMOWAVE

株式会社コスモウェーブ

〒214-0037 神奈川県川崎市多摩区西生田 1-15-2

TEL (044)959-1126 FAX (044)959-1127 <https://www.cosmowave.net>